

みやまりんどう



令和7年度(2025年度)学校通信 第1号

令和7年4月25日発行

令和7年度の始まりにあたり

「進化させて 深化して 新化する 上川高校」

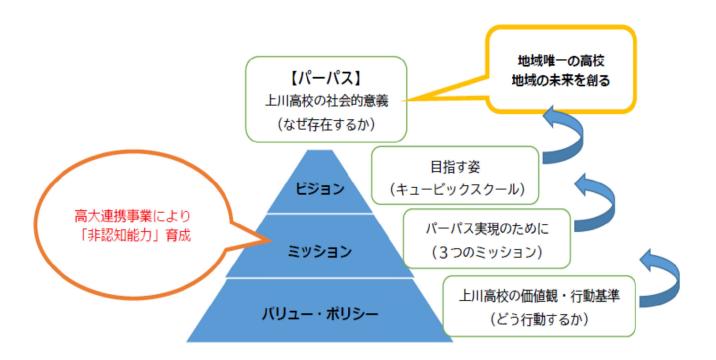
北海道上川高等学校長 近藤 伸

令和7年度、17名の入学生を迎え、総勢53名で新学期をスタートしました。

生徒数は少ないですが、小さな学校だからできる上川高校ならではの取組はたくさんあります。学校が持つアイデンティティを進化させ、より高いレベルに深化させ、新しく新化していくためにも、個別最適な学び、探究的な学びなど、生徒達の成長を促し、とにかく経験する回数を増やす。文化的なシャワーを生徒に降り注ぎ、経験する回数を増やす。生徒にとって大切な三年間を過ごせる高校。そのためにも多方面で町民の皆様のお力添えやご支援をお願いする場面があると思いますが、ご協力をお願いいたします。

令和7年度(2025年度)北海道上川高等学校グランドデザイン 〜上川高校の目指す方向性(スクール・ビジョンを実現するために)〜

パーパス(Purpose)上川高校の存在意義は何かビジョン(Vision)上川高校の学校像(未来像)は何かミッション(Mission)上川高校の使命は何かポリシー(Policy)上川高校の価値基準・行動指針は何か



「北海道上川高校スクールミッション」

- 異年齢の集団による活動を通じて、自らの個性を伸長するとともに社会性や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成
- 地域(唯一)の高校として、地域の教育的資源(ひと・もの・こと)を活用した教育活動を通じて地域の未来を創っていく生徒の育成
- ●「地域の地域による地域のため」の高校として、多様な人々と主体性を持って協働して学ぶ生徒育成

5月		
日	曜	行 事
1	木	中高推進委員会①
2	金	学習スタイル診断②
3	土	憲法記念日
4	Ш	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	振替休日
7	水	学習スタイル診断③
8	木	生徒大会・高体連壮行会
9	金	内科検診
10	土	
11	Ш	
12	月	
13	火	未来創造体験学習
14	水	避難訓練(火災)
15	木	職員会議
16	金	ハローワークカウンセリン グ(3年)
17	土	
18	Ш	
19	月	
20	火	スクールカウンセリング②
21	水	
22	木	
23	金	考査対策指導②
24	±	
25	П	
26	月	交通安全教室
27	火	
28	水	
29	木	第1回中高合同推進会議
30	金	学校際原案審議 考査対策指導①
31	土	第1回英語検定(1次)

4月に着任した先生を紹介します



梁川 耕(やながわ こう)先生

旭川東高校から参りました梁川 と申します。担当教科は英語です。 前任校とは、様々なことが異なり、 戸惑うことも多いですが、教科は もちろんのこと、人間的にも生徒 の皆さんが成長するサポートがで きればと考えています。



髙橋 綾(たかはし あや) 先生

上川高校6年目となりますが、 約3年半の産休・育休を取得させ ていただき、この春仕事復帰しま した。上川高校の生徒が心身とも に健康で安全に学校生活を送れる よう尽力してまいります。どうぞ よろしくお願いいたします。

小樽商科大学「上川サテライト」オープン

高大連携の拠点が誕生しました。オンラインを通じて大学の先 生の講義を受けたり学生さんと交流して、生徒の学びを進めます。





広報かみかわに「上高アゴラ」を掲載します

6月号より町民の皆様に上高の教育活動をお伝えする機会をい ただきました。タイトルは「上高アゴラ」。アゴラとはギリシア語 で「人々の集まるところ、公共の広場」を指します。 って上高がワクワク・ドキドキ、ホッとする場所になるような情 報をお届けします。

今回紹介するのは「幻の5月号」です。学校ホームページにも 掲載してあるのでご覧下さい。

5月号

今月号から「上川高校アゴラ(通称:上高アゴラ)」という形で、上川高校の教育活動や生徒の様子を広報紙面でお伝えします。 上高の教育活動を町民の皆様にもお伝えできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 【アゴラ:ギリシア語で人々の集まるところ 公共の広場】

令和7年度≪上川高校が目指す学校≫ 地域³ (キュービック・スクール)

地域の 地域による 地域のための学校 』

- ●「地域の」学校

- 地域の 地域による 地域のための学校
 「地域の」学校 【信頼される学校づくり】
 ・町内唯一の高校として、地域の未来を創っていく学校
 ・特色を生かし、地域住民に信頼される学校
 ・地元の子供が通いやすい学校(中高一貫)
 「地域に去る」学校 【地域に開かれた学校づくり】
 ・上川町の人的・物的資源を教育活動に活用する学校
 ・教育活動(教育課程)に地域活動を組み込む学校
 ・上川町の支援策により、生徒の学びを保障する学校
 「地域の方めの」学校 【地域の活性化】
 ・地域の文化的拠点として上川町と連携する学校
 ・上川での学びを生かし、人間として成長できる学校

- ・上川での学びを生かし、人間として成長できる学校・校種間・地域住民や関係機関と協働した学校

5月の行事予定

13日 未来創造体験学習(全校生徒でエスコンフィールド訪問) 日ハム*オリックス戦観戦

21日 高体連地区大会

陸上競技:21日~旭川市花咲陸上競技場 バドミントン:21日~旭川市総合体育館 剣道:21日~旭川市東光武道館

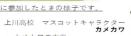
29日 連携型中高一貫教育合同推進会議 (上川高校と上川中学校による今年度の取組を協議)

30日 学校運営協議会(CS) 今年度から上川高校にCSが設置されます。





◆新入生17名が初の生徒会行事に参加したときの様子です。 4月9日(水)対面式より



ーカメカワの由来ー 上川高校は、中高一貫・環境教育など、様々な 「山」に立ち向かっている。登る速度は遅くても、 一歩ずつ確実に歩んでいく亀のような存在でありた い。そんな思いが込められた、上川高校のシンボル キャラクターです。カメカワは石狩川出身で、現在、 大雪山を登山中なのです。

学校説明や校舎見学など通年で実施しています。問合せ:2-1409(高校)

